



はなさと

第 235 号
2025/6/1

はなさと散歩

朝晩の寒暖差が激しい、今日この頃。
桜の花が散り、葉桜から新緑の季節となっ
てきました。初夏を通り越し5月でも夏日に
なるという日も……。この日はお散歩日和
で敷地内にある庭へ散歩に行きました。

心地よい風が吹く中、花を愛でながら、「あ
れは、藤の花や」「あの花は、パンジーや」「ブ
ルーベリーも花が咲いてる」と利用者様同士
の話にも花を咲かせていました。次はどんな
花が咲いているか楽しみです。

※散歩後にはしっかりと水分補給しました。



端午の節句

飛騨地域では、春の訪れが遅いため。6月
5日1ヶ月遅れで男の子のすこやかな成長
を祈願し端午の節句を祝う風習があります。
兜飾りは子供の誕生を祝うとともに、無事
に成長し、強く・逞しく。賢い大人になるよ
うにとの願いを込めて、端午の節句に飾りま
す。柏餅には、柏の葉の新芽が出るまで葉が
落ちないことから「家系が絶えない」縁起の
良い意味があり、鯉のぼりの鯉は、清流はも
ちろん、池や沼でも生息することができ非
常に生命力の強い魚です。その鯉が急流をさ
かのぼり、竜門という滝を登ると龍になって
天に登るといふ中国の伝説にちなみ、子供が
どんな環境にも耐え、立派な大人になるよう
にとの立身出世を願うそうです。

はなさとでも、利用者さんと5月人形を飾り、
「立派な人形やな」「孫に買ってあげたよ」
と話ながら端午の節句をお祝いしました。



ミニ演奏会

職員が大正琴を持ち寄り、不定期でミニ演
奏会を開催しています。この日は三階フロア
で「ちようちょ」「夕焼け小焼け」を演奏し
ました。未熟な演奏にも関わらず、利用者の
皆さんは演奏に合わせて笑顔で歌って下さ
いました。始めたばかりの活動でレパートリ
ーもまだまだ少ないですが、今後も続けてい
き利用者さんと楽しいひと時を過ごせれば
と思っています。

次回は利用者さんにも楽器を持って頂き
一緒に演奏を楽しみたいと思います。

